

HASAKI WAVE CLASSIC'26

(JWA アマチュアシリーズ・ランキング戦)



2026年5月9-10日 茨城県神栖市波崎海岸

この会場は、360度どの風向でも波が入りやすい、全国的にも珍しい特異なゲレンデである。この会場で理想的とされるコンディションは、南から吹く右クロスオフの風。

外洋から入ってくる波は力強く、スモールサイズの波だとしても、いちど滑り出せば波のパワーとオフショアの風が相まってダウンザラインの醍醐味を存分に味わうことができる。

このスピード感と、ボードのレールが波にくいこみ、ボードから足に伝わってくる波のパワーを一度でも経験すると病みつきになることは間違いない。

大会前日の金曜日、南風で波は膝～腿。

ファンなコンディションを大会前に楽しむことができた。

ライディング映像 <https://www.facebook.com/reel/2039860286953821>

目次

1. 大会初日
2. 大会ファーストヒート
3. スーパーセッション
4. 夜・懇親会パーティー
5. 大会2日目
6. ビーチクリーン
7. レスキュー体験
8. ビギナークラス ヒート再開
9. 表彰式&閉会式
10. 終わりに
11. 各リザルト

大会初日

予報よりも西寄りの風が吹いて、昨日とは逆サイドのコンディション。

波はスモールサイズながら、十分に競技可能なコンディション。

土曜日のコンテスト開始時間は12時に設定されているため、それまで選手とジャッジとして来てもらったプロ選手によるフリーセッションが行われた。

ライディング映像 <https://www.facebook.com/reel/27860883263502269>



アルバム DAY1 : <https://www.facebook.com/media/set/?vanity=WaveCommittee&set=a.1484026563519937>

12時より予定どおり競技を開始。お昼になり風がかなり弱くなってきたため、ビギナークラスからスタートした。

大会ファーストヒート

ウィメンズビギナークラスのラウンド1

ヒート1は4名中2名が勝ち上がり。全日本選手権で優勝した二俣心虹選手/OWCが1位通過。続いたのは大石桃選手/鎌倉 Jr.ウインドサーフィングクラブが2位で決勝へと進んだ。

ヒート2は3名中1名が勝ち上がり。1位で決勝に進んだのは、昨年の同大会クラスで優勝した鈴木柚子選手/江ノ島3Eだった。

ヒート1、ヒート2で負けてしまった選手は、リパチャージラウンドで対戦し、1位が決勝へと進める。

続いて、メンズビギナークラスのラウンド1を開始。

しかし、風向きが変わり風速もかなり弱くなってしまったため、ヒートの途中でキャンセルとなった。



スーパーセッション

この後コンディションが良くなる見込みがないため、各クラスでのスーパーセッションを行うこととなった。

風も弱くボードの上に立っているのがやっという状況の中、選手たちは最後まで波を追い続けた。

従来のコンテストの枠に収まらない、新しい WAVE シーンの可能性を感じさせるセッションとなった。

プレーニングをするかしないか、風が右や左、サイド・オン・オフも関係なく、ウインドサーフィンで波に乗ることが WAVE というもの。まさに WAVE の本質を体現するセッションとなった。

コンディションに翻弄されながらも、選手たちはそれぞれのスタイルで波崎の波に挑み続けた。DAY2 ではどのようなドラマが生まれるのか、期待が高まる 1 日となった。

夜・懇親会パーティー

パーティー会場となった「風のアトリエ」は、銚子の高台に位置し、夕日と屏風ヶ浦を一望できる絶景スポット。

参加者たちは、美味しい料理とともに特別な時間を楽しんだ。

今回も参加者同士の親睦を深めるべく、ランダムにチーム分けを行い、チーム対抗ゲームを開催。

杉匠真プロ・白方優吏プロ・小林悠馬プロ・多賀須恵プロがゲームの企画・進行を担当し、会場は大いに盛り上がった。

大人も子どもも垣根なく楽しみ、会場は笑顔に包まれた。

WAVE コミュニティならではの一体感を感じられるパーティーとなった。

*なお、ご協賛いただいた商品は、パーティー景品として使用させていただきました。

ご協賛メーカー：(株)マニューバーライン/スターボードジャパン(株)/ (株)オンズカンパニー/(有)エオ/(株)モビーディック/(有)ザ・ブルー/(有)シーサイドコミュニケーションズ

大会 2 日目「天気予報は午後から南風が吹きそうな数値」

パーティーを楽しんだ参加者には少し早い 8 時集合の二日目。自然相手の競技だけに、風が吹き始める可能性を考えての早朝集合となった。

アルバム DAY2 : <https://www.facebook.com/media/set/?vanity=WaveCommittee&set=a.1486706129918647>

ビーチクリーン

午前中の風の弱い時間帯に、ビーチクリーンを実施。

神栖市にご協力いただき、拾ったゴミを指定された場所へ集めました。



レスキュー体験

風向が北のまま、しばらく風が吹いてくる期待はできそうにないため、今大会のレスキューチーム「ジャパンウォーターパトロール」の皆様へレスキューが必要になった際の対応についての講習を行っていただきました。



ビギナークラスのみヒート再開

午後になると、南東の風がわずかに入り始めた。波を捉えて走らせれば、なんとかターンも可能なコンディションに。

しかし、波の数とパワーが弱く、ビギナーより上のクラスの競技を行うには物足りない。

時間も残り少ないため、ビギナークラスのみヒートを再開させた。

最初に行ったのはメンズビギナーのヒート1。

藤澤拓馬選手/セブンスシーズ VS 廣瀬貴一選手/鎌倉 Jr.ウインドサーフィンクラブ VS 相馬哲選手/逗子ウインドサーフィンスクール
波のフェイスにレールを使って走り抜けた廣瀬選手が1位で勝ち上がり。藤澤選手、相馬選手は接戦だったが、波に乗り、より安定してボードをコントロールさせていた藤澤選手が2位で勝ち上がった。



ヒート2は、北川俊来選手/セブンスシーズ VS 田中輝選手/セブンスシーズ、神奈川県立海洋高校 VS 二俣蓮生選手/OWC。
二俣選手が両サイドのレールを使い分け、自由に波を走り抜ける。バックサイドからフロントサイドへと軽やかに。見事なライディングで1位通過。続いたのは田中選手。田中選手も両サイドのレールを使いフロントサイドへのターンを見せた。



ビギナーウィメンズクラス、リパチャージ（敗者復活）

廣瀬こころ選手／セブンシーズ VS 櫻田リリア選手／セブンシーズ VS 清水千尋選手 VS 伊藤智子選手／江ノ島 3E



ここで勝った選手だけがファイナルラウンドへと進める大事なヒート。

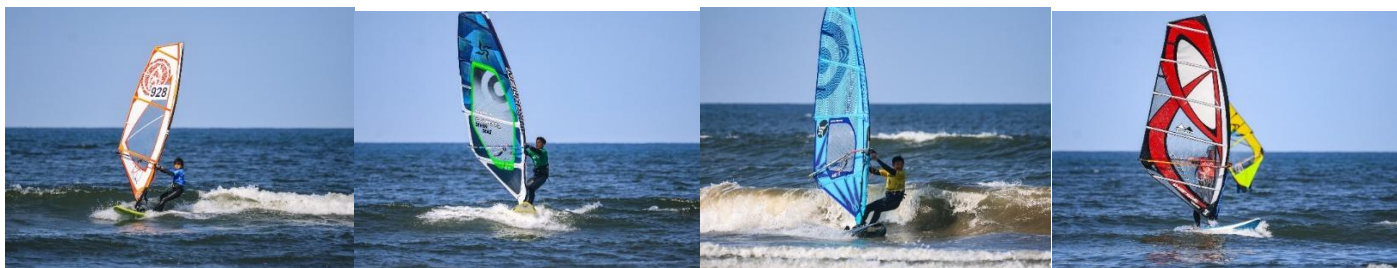
見事勝ち進んだのは廣瀬選手だった。学連で鍛えたパンピングで誰よりも多くの波を捕まえた結果だった。

メンズビギナークラス、ファイナルラウンド

廣瀬貴一選手 VS 藤澤拓馬選手 VS 二俣蓮生選手 VS 田中輝選手

予選ラウンドから巧みなレールワークで波に乗っている、二俣選手がファイナルラウンドも制し見事優勝となった。

廣瀬選手、田中選手はジャッジ判定がドローとなっていたが、高ポイントを獲得していた、田中選手が2位、廣瀬選手が3位となった。



ウィメンズクラス、ファイナルラウンド

二俣心虹選手 VS 大石桃選手 VS 鈴木柚子選手 VS 廣瀬こころ選手

二俣選手がスピーディなフロントへのボトムターンからトップに駆け上がるターンを披露し見事優勝となった。

2位は大石選手。波のフェイスにレールをしっかりと掛け、バックサイドターンを入れながらロングライドが決め手だった。3位は鈴木選手と続いた。



表彰式&閉会式

ビギナークラス以外はコンディションが規定に満たないためスーパーセッションでの表彰となった。

ビギナーメンズクラス

優勝 二俣 蓮生／OWC

2位 田中 輝／セブンシーズ,神奈川県立海洋高校ウインドサーフィン部

3位 廣瀬 貴一／セブンシーズ,鎌倉 Jr,ウインドサーフィンクラブ

4位 藤澤 拓馬／セブンシーズ

ビギナーウィメンズクラス

優勝 二俣心虹/OWC

2位 大石桃/セブンシーズ,鎌倉 Jr.ウインドサーフィングクラブ

3位 鈴木柚子/江ノ島 3E

4位 廣瀬 ころろ/セブンシーズ



スーパーセッション結果

オープンクラス

1位 安川修平選手/江ノ島 3E / 2位 白樫正和/WHITECAP / 3位 齋藤開/逗子ウインドサーフィンスクール, C B

グランドマスタークラス

1位 安田文之/パイレーツハーバー / 2位 遠藤貴/WINDS171,EZZY JAPAN, Garage580, Hen-Line surf / 3位 藤田英一/AIR BORN

ウィメンズクラス

1位 秋田ふみ/Marine Blue, F-wave, mellow wetsuits / 2位 田阪愉香/WINDS171

スペシャルクラス

1位 掛川 竜誠/マリンプルー, DUOTONE / 2位 加藤 友隆/江ノ島 3E / 3位 植田 琉已/OWC

ビギナーメンズクラス*スーパーセッション結果

1位 二俣蓮生 / 2位 廣瀬貴一 / 3位 田中輝 /

ビギナーウィメンズクラス*スーパーセッション結果

1位 廣瀬ころろ / 2位 二俣心虹 / 3位 清水千尋



特別賞 *スーパーセッションの中からジャッジで話し合い受賞者を選出しています。

Twelve O'clock 賞 掛川 竜誠/マリンプルー, DUOTONE

(ボトムターンから波のトップへ向かう際、最もボードが“12時方向”を向いていたライディング)

Deep Turn 賞 近藤 知弥/セブンシーズ (波から降りて、深い位置でターンをしている)

Speed Star 賞 廣瀬 貴一/セブンシーズ,鎌倉 Jr,ウインドサーフィングクラブ (波に乗って速く走っていた!)

Best Score 賞 加藤 友隆/江ノ島 3E (今回はトータルインプレッションで受賞)

Multiple time Turn 賞 安田 文之/パイレーツハーバー (数多くターンしていました)

Splatter water 賞 二俣蓮生/OWC (豪快な水しぶきがあがりました!)



終わりに

ご参加いただいた選手の皆様、誠にありがとうございました。ビギナークラス以外はコンディションが整わず正式な試合が執り行うことができませんでしたが、大会を楽しんでいただけた様子が見られ、運営一同嬉しく思います。

大会を開催するにあたり、レイズ三浦さんの多大なるご協力、誠にありがとうございました。

JapanWaterPatrolの皆様、茨城県サーフィン連盟波崎支部の皆様、大会運営にジャッジとご協力いただきました皆様、ご協賛賜りました皆々様、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

JWA WAVE 委員長 吉武雅博

大会動画：https://www.youtube.com/watch?v=wplbIXG_pWI

HASAKI WAVE CLASSIC' 26

2026.5.9-10

公式リザルト



メンズビギナークラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
優勝	二俣 蓮生	615	OWC
2位	田中 輝	344	セブンシーズ, 神奈川県立海洋科学高校ウインドサーフィン部
3位	廣瀬 貴一		セブンシーズ, 鎌倉Jr.ウインドサーフィンクラブ
4位	藤澤 拓馬	751	セブンシーズ
5位	相馬 哲	340	逗子ウインドサーフィンスクール
5位	北川 俊来	1009	セブンシーズ

ウィメンズビギナークラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
優勝	二俣 心虹	627	OWC
2位	大石 桃	950	セブンシーズ, 鎌倉Jr.ウインドサーフィンクラブ
3位	鈴木 柚子	2432	江ノ島3E
4位	廣瀬 こころ	JPN555	セブンシーズ
5位	伊藤 智子	7589	江ノ島3E
5位	櫻田 リリア	819	セブンシーズ
5位	清水 千尋	252	

HASAKI WAVE CLASSIC' 26



2026.5.9

スーパーセッション リザルト

スペシャルクラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
一位	掛川 竜誠	101	マリンブルー／DUOTONE
二位	加藤 友隆	1994	江ノ島3E
三位	植田 琉己	729	OWC

ウィメンズクラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
一位	秋田 ふみ	523	Marine Blue, F-wave, mellow wetsuits
二位	田阪 愉香	JPN-529	WINDS171

オープンクラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
一位	安川 修平	296	江ノ島3E
二位	白樫 正和	321	WHITECAP
三位	齋藤 開	2273	逗子ウインドサーフスクール/CB

グランドマスタークラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
一位	安田 文之	JPN-8814	パイレーツハーバー
二位	遠藤 貴	JPN905	WINDS171,EZZY JAPAN,Garage580,Hen-Line surf
三位	藤田 英一	JPN-14	AIR BORN

メンズビギナークラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
一位	二俣 蓮生	615	OWC
二位	廣瀬 貴一		セブンシーズ
三位	田中 輝	344	セブンシーズ 海洋科学高校ウインドサーフィン部

ウィメンズビギナークラス

順位	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
一位	廣瀬 こころ	JPN-555	セブンシーズ
二位	二俣 心虹	627	OWC
三位	清水 千尋	252	

スーパーセッション【特別表彰】

	名前	セイルNo.	所属・スポンサー
	Twelve O'clock賞		
	掛川 竜誠	101	DUOTONE MarineBlue
	DeepTurn賞		
	近藤 知弥	197	セブンシーズ
	SpeedStar賞		
	廣瀬 貴一		セブンシーズ/鎌倉ジュニア
	BestScore賞		
	加藤 友隆	1994	江ノ島3E
	MultipletimeTurn賞		
	安田 文之	JPN-8814	パイレーツハーバー
	Splatterwater賞		
	二俣 蓮生	615	OWC

HASAKI WAVE CLASSIC' 26

Men's Beginner



順位	H1	ビブ
2	藤澤拓馬	Red
1	廣瀬貴一	Yellow
3	相馬哲	Blue

順位	H2	ビブ
3	北川俊来	Red
2	田中輝	Yellow
1	二俣蓮生	Blue

順位	Winners Final	ビブ
H1 1位	3 廣瀬貴一	Red
H1 2位	4 藤澤拓馬	Yellow
H2 1位	1 二俣蓮生	Blue
H3 1位	2 田中輝	Green

HASAKI WAVE CLASSIC' 26

Women's Beginner



順位	H1	ビブ
4	櫻田リリア	Red
2	大石桃	Yellow
1	二俣心虹	Blue
3	廣瀬こころ	Green

順位	H2	ビブ
2	清水千尋	Red
3	伊藤智子	Yellow
1	鈴木柚子	Blue

順位	Winners Final	ビブ
H1 1位	1 二俣心虹	Red
H1 2位	2 大石桃	Yellow
H2 1位	3 鈴木柚子	Blue
H3 1位	4 廣瀬こころ	Green

順位	R: H3	ビブ
H1 3位	1 廣瀬こころ	Red
H1 4位	3 櫻田リリア	Yellow
H2 2位	4 清水千尋	Blue
H2 3位	2 伊藤智子	Green